

SenTIAマーケティングレポート Vol.18
「令和7年度仙台市観光実態調査」編【概要版】

2026年6月26日

(公財)仙台観光国際協会(登録DMO)

目次

◆ 調査概要

- ・調査設計 _____ P3
- ・回答者プロフィール _____ P4

◆ サマリー

- ・総括 _____ P6
- ・国内旅行市場の動向（2024年～） _____ P7
- ・観光指標の振り返り _____ P8
- ・仙台観光消費額まとめ _____ P9
- ・東北観光消費額まとめ _____ P10

◆ 調査結果

- ・〈仙台市〉日本人宿泊者数 _____ P12
- ・観光頻度 _____ P13
- ・主要トラッキング指標 _____ P14
- ・総合満足度の深掘り（仙台観光） _____ P15
- ・総合満足度の深掘り（仙台＋東北周遊観光） _____ P16
- ・再訪意向の深掘り _____ P17
- ・観光消費額の深掘り／宿泊率 _____ P18
- ・仙台観光回数別の観光消費額 _____ P19
- ・仙台観光消費額_2ヶ年比較（居住地別） _____ P20
- ・仙台観光消費額_2ヶ年比較（宿泊有無・観光回数別） _____ P21
- ・東北周遊観光率・東北宿泊率（仙台観光回数別） _____ P22
- ・東北観光消費額_2ヶ年比較（居住地別） _____ P23
- ・東北観光消費額_2ヶ年比較（仙台観光回数別） _____ P24
- ・〈「仙台」の観光〉情報収集媒体（性年代別） _____ P25

- ◆ 統計データに関する補足 _____ P26

- ◆ SenTIAのデジタルマーケティングと賛助会員制度のご案内 _____ P27

「令和7年度仙台市観光実態調査」とは

仙台観光の実態やニーズについて、マーケティングリサーチ会社に委託し調査したもので、リサーチ会社のモニタを対象にアンケート調査を行い分析し、83ページの報告書としてまとめています。

本レポートは、この報告書から特筆すべき内容を抜粋し、SenTIA独自の視点を加えて再構成したものです。調査を行ったマーケティングリサーチ会社の分析、見解とは異なる場合もあります。

調査設計

- 調査手法** : オンライン定量調査
- 調査対象** : マクロミルモニタ 男女20-79歳
- 調査会社** : 株式会社マクロミル
- 調査時期** : 2026年1月8日～1月19日
- 調査地域** : 北海道 / 東北 + 新潟※仙台市除く / 北関東 / 一都三県 / 中部 / 関西 / 中国 / 九州

※ 2019年の仙台流入宿泊者数の情報を参考に、一部地域は対象地域を流入数の多い県に限定。

- ・中部：長野県・岐阜県・静岡県・愛知県・三重県
- ・関西：京都府・大阪府・兵庫県
- ・中国：岡山県・広島県
- ・九州：福岡県・長崎・熊本

対象者条件/サンプルサイズ（スクリーニング調査 ※以下「SCR」）

人口を調査地域×性年代構成比にあわせて
20,000ssで分析



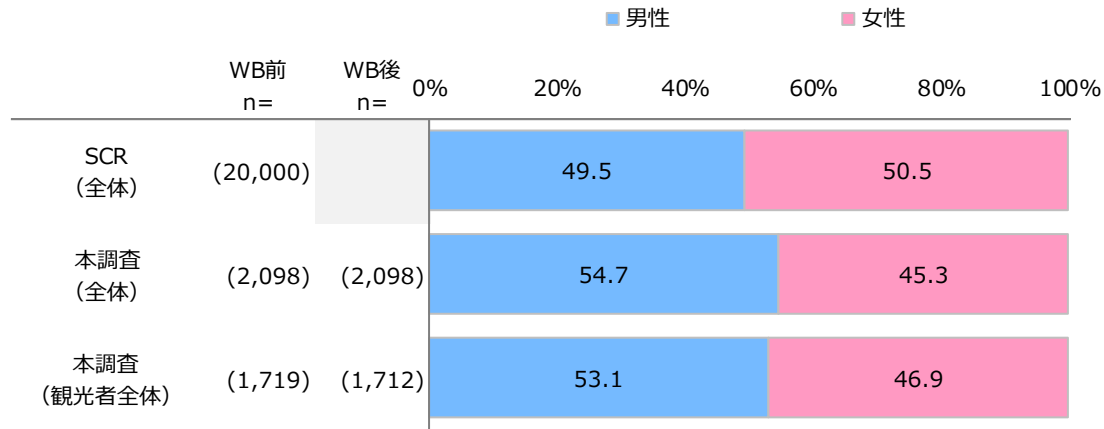
対象者条件/サンプルサイズ（本調査）

2025年1月-12月に仙台に訪問した人を
調査地域×性年代構成比率にあわせて2,098ssで分析

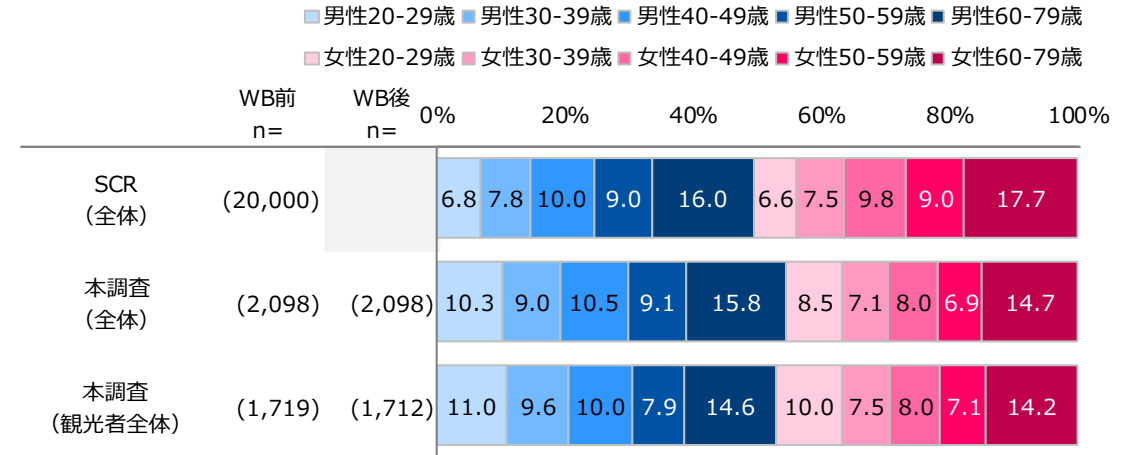


回答者プロフィール

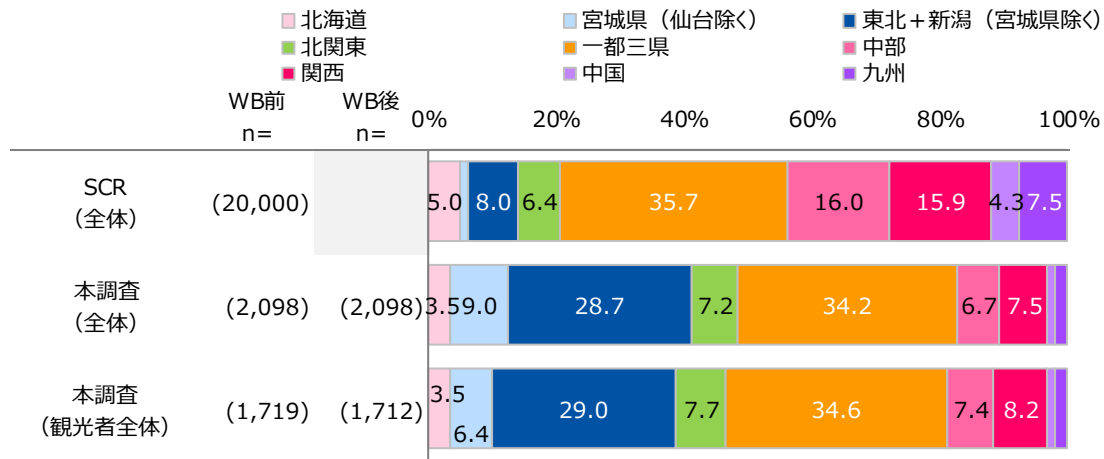
性別



性年代別

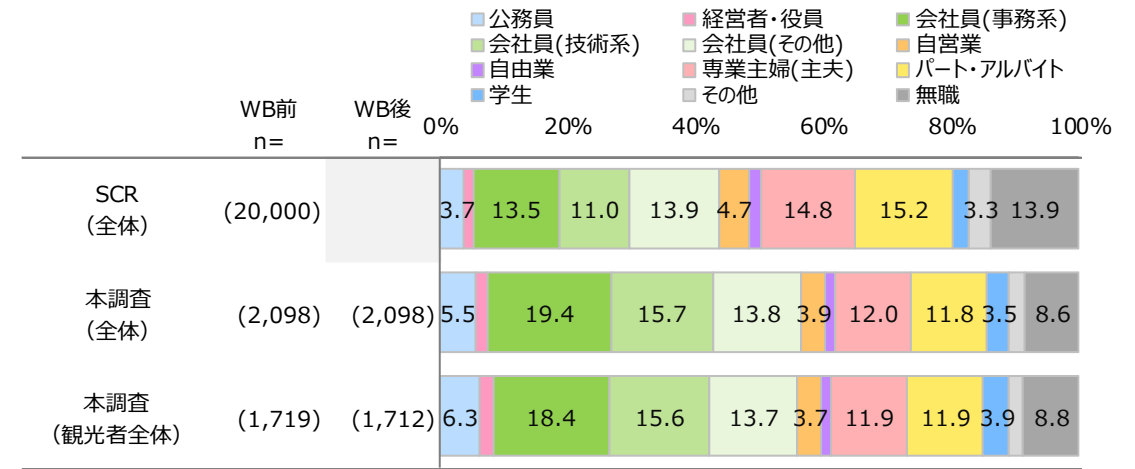


居住地



※3%未満のスコア非表示

職業



※3%未満のスコア非表示

サマリー

1.

全国の宿泊数は減少。ただし仙台市では増加傾向。

各種統計データより、全国の国内宿泊数は前年を下回り、日本人の「宿泊旅行市場」の成長・回復は停滞傾向。ただし、仙台市の宿泊者数は増加傾向で、インバウンド増加等の背景から地方分散の可能性。全国「旅行消費単価」は増加傾向であるものの、前年比はやや鈍化傾向。“物価高”などの影響が考えられ、今後の動向の注視が必要か(P.7参照)。

2.

仙台観光の「リピーター率」は上昇、「再訪意向」に課題

「リピーター率」は前回調査から上昇(P.8参照)。前回までの総合満足度増加傾向の結果だと考えられる。ただし今回の再訪意向は減少しており、かつリピーター層で減少が生じているため、次回以降のリピーター率は注視(P.17参照)。「訪問・観光経験」や「総合満足度」には大きな変化はみられなかった(P.8参照)。

3.

仙台・東北の観光消費額が減少。宿泊率や、ショッピング費等での減少が生じた。

今回調査では前回調査から仙台観光消費額が減少、東北観光消費額でも減少がみられた(P.8参照)。仙台・東北ともに宿泊率も減少したが、観光消費額を費目別でみると宿泊費だけでなくショッピング費等で減少(P.18参照)。物価高の中で消費抑制が生じている状況か。

仙台観光消費額の減少は宿泊層よりも日帰り層で大きく、日帰り層内ではショッピング費減少の影響が大きい(P.21参照)。宿泊率減少・日帰り率増加の状況だが、消費額を上げるために、宿泊率向上が必要。

(広域観光を推進し宿泊日数を増やす、ナイトコンテンツを推進し日帰りを宿泊にする等)

なお、観光消費額はリピーター(特に4回以上)が高いため、引き続きリピーター育成は重要(P.19参照)。

国内旅行市場の動向（2024年～）

各種統計より、日本人の全国の「宿泊旅行市場」成長・回復は引き続き鈍化傾向。宿泊旅行の鈍化は消費者物価指数から読み取れる“物価高”などが一因と思われる。一方で仙台市の宿泊者数は増加傾向がみられた。

また、国内観光に全く行かない層のボリュームは2022年から増加が続いており、引き続き今後の動向を注視(P.13参照)。

各調査結果より							
	全国 旅行消費額	全国 延べ宿泊数	全国 実宿泊者数	仙台市 宿泊者数	仙台市内 観光消費額	2-3か月に 1回以上 観光者 ボリューム	年に1回 以上 観光者 ボリューム
	旅行・観光消費動向 調査より	宿泊旅行統計調査より日本人の宿泊者数		仙台市観光統計基礎 データより 日本人の宿泊者数	仙台市観光実態調査より		
2025年	48,359円 (104%) ↑	47,561万人泊 (96%)	36,057万人 (98%)	606万人 (102%) ↑	34,702円 (94%) ↓	16.6%	56.0%
2024年	46,585円 (106%)	49,460万人泊 (99%)	36,966万人 (99%)	596万人 (105%)	36,771円 (105%)	16.8%	56.7%

全国の旅行消費額は2020年以降最高額

全国の延べ宿泊数は2024年から減少。一方で、仙台市の宿泊者数は増加

仙台市内の観光消費額は2024年から減少

2025年トピックおよび仮説

- ・2025年の物価指数は2020年比で112%
- ・観光実態調査から、2-3か月に1回以上観光者のボリュームは前年維持、年に1回以上観光者のボリュームは微減傾向。「国内の観光には全く行かない」層のボリュームも増加傾向。

【旅行実態の仮説】

- ・コロナ後の旅行リベンジ傾向の落ち着き
- ・物価高の影響もあり、旅行・観光や支出の慎重化
- ・インバウンド増加等の背景から主要都市が避けられ、地方分散の可能性



2026年も物価高が続く場合は、上記の観光トレンドも継続する可能性がある」と仮説

※()内は前年比
※2025年は速報値

観光指標の振り返り

※分析者の主観を交えた解釈・考察を含む

「リピーター率」の増加はポジティブな結果。ただし、再訪意向には減少がみられた。満足度は増加していないが、仙台観光満足者の満足要素としては観光地・街並み・自然環境等で減少が生じており、気候・自然現象など外部要因の可能性も考えられる。また、物価上昇の中でも観光消費額は2024年→2025年で減少し、消費抑制等が生じている可能性に留意。

		過去経験（直近1年に限定しない）		2025年 1年間の実態		※観光者ベース（年間訪問率除く）			
		市場全体における観光経験率	観光レポート/観光経験者	市場全体における25年訪問率		1人あたり消費額			
		観光経験率	リピーター率	年間訪問率	総合満足度（TOP2）	再訪意向（TOP2）	観光消費額	宿泊率	複数宿泊率
仙台	2025年	24.5%	55.3% ↑	5.8%	76.0%	58.6% ↓	34,702円 ↓	71.3% ↓	23.4%
	2024年	24.5%	54.0%	6.0%	77.4%	62.8%	36,771円	73.3%	24.1%
	2023年	25.3%	52.9%	5.9%	76.0%	63.0%	34,889円	76.1%	23.5%
	2022年	26.1%	54.7%	5.3%	72.2%	63.0%	31,690円	71.0%	26.4%
東北	2025年	34.4%	74.9% ↑	10.9%	72.9%	65.6% ↓	63,150円 ↓	90.4% ↓	58.1%
	2024年	34.0%	73.9%	11.1%	75.5%	69.9%	66,454円	93.5%	61.5%
	2023年	35.0%	72.0%	10.7%	74.1%	66.7%			

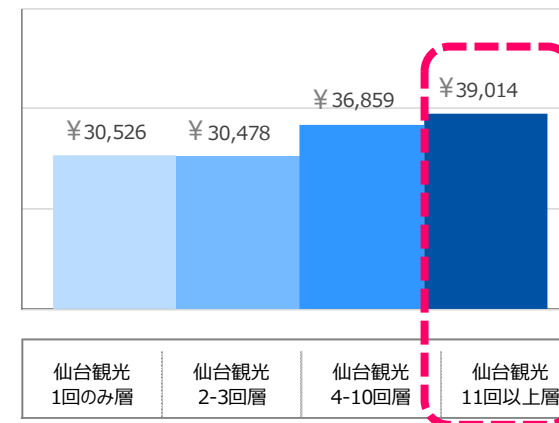
※東北：仙台と仙台以外の東北地方を周遊する観光

2025年トピック	<ul style="list-style-type: none"> 訪問経験率の減少が続く地域も多い中で、仙台／東北地方は2024年同水準の観光経験率を維持。 仙台・東北ともに2023年～2025年でリピーター率が増加傾向。 	年間訪問率に大きな変化はみられなかった。	<ul style="list-style-type: none"> 仙台・東北ともに2024年→2025年で再訪意向が減少。内訳をみると、仙台再訪意向の減少はレポート層で発生している。 仙台観光1回のみ層は再訪意向理由として「まだ行ったことのない東北の他地域を訪れたい」というニーズが強い。東北まで広げた広域観光の促進がレポート獲得に向けて重要な可能性。（P.17参照） 	<ul style="list-style-type: none"> 観光消費額は2024年→2025年で減少。内訳をみると、「市内の交通費」を除くすべての項目で減少が生じた。 消費額へは宿泊費の影響が大きく、宿泊率の減少が要因の一つとして考えられるが、その他ショッピングや娯楽費の減少も大きい。（P.18参照） 物価上昇（前述の「国内旅行市場の動向」結果参照）の状況を受けて、観光消費の抑制が生じている可能性も考えられる。
------------------	---	----------------------	--	---

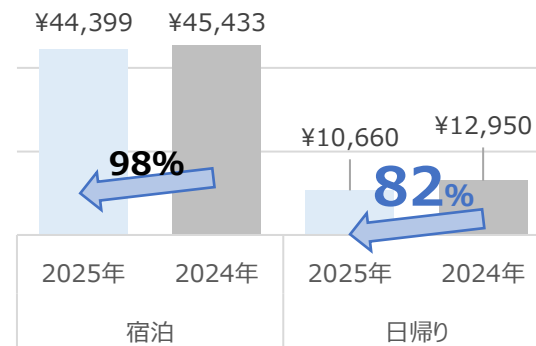
リピーター率は増加した一方で、再訪意向に減少がみられていることから、次回以降のリピーター率の変化を注視していく必要があると考えられる。

総括

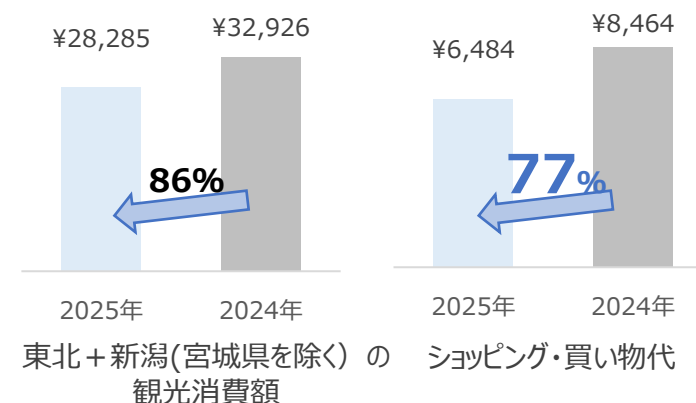
- ✓ リピーターの中でも仙台観光回数2-3回の層は1回のみ層と仙台観光消費額の大きな違いはみられないため、観光消費額増加の観点では、**4回以上のリピート**を促進することが有効な可能性。特に11回以上層の観光消費額が大きく、**リピーター育成が重要**(P.19参照)。



- ✓ 日帰り層の消費額減少が大きく(P.21参照)、宿泊率減少・日帰り率増加傾向の状況から、全体の消費額が減少していると考えられる。



- ✓ 人数ボリュームも大きく、仙台観光消費額の減少がみられる東北居住者について、観光目的として「ショッピング」が他地域と比較して顕著に高いが、「ショッピング・買い物代」の消費額が減少。物価上昇の中、東北からの**ショッピング目的の観光者も消費を控えている可能性**が考えられる(P.20参照)。



東北観光消費額 まとめ

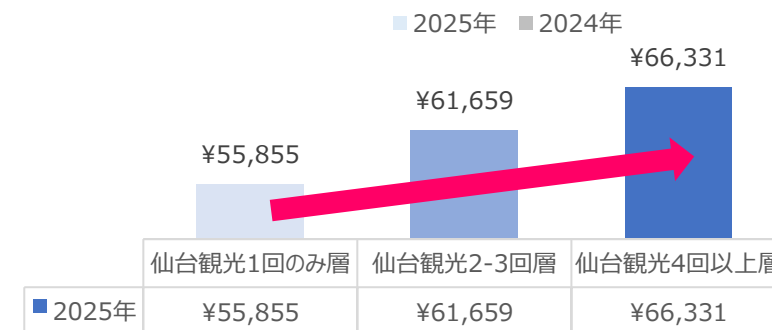
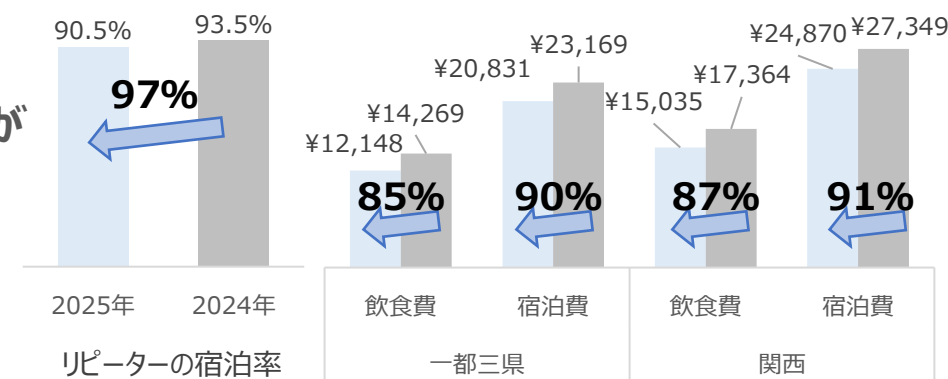
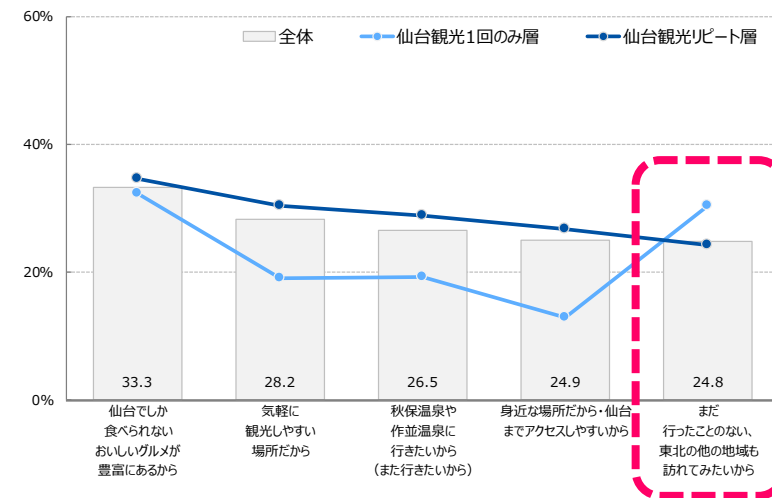
※分析者の主観を交えた解釈・考察を含む

総括

✓ 仙台観光1回のみ層のうち再訪意向者では再訪意向理由として「まだ行ったことのない東北の他地域を訪れたい」というニーズがみられたため(P.17参照)、今後**仙台観光1回のみ層の東北周遊を促進**することで、東北周遊の活性化につながる可能性が考えられる。

✓ リピーター層での宿泊率減少(P.22参照)や、東北居住者のショッピング費減少、一都三県・関西の飲食費・宿泊費減少(P.23参照)から、ここでも**物価上昇の中での消費抑制可能性**がみられる。

✓ 東北観光消費額も仙台観光4回以上層で大きいため(P.24参照)**リピーター育成は重要**といえる。

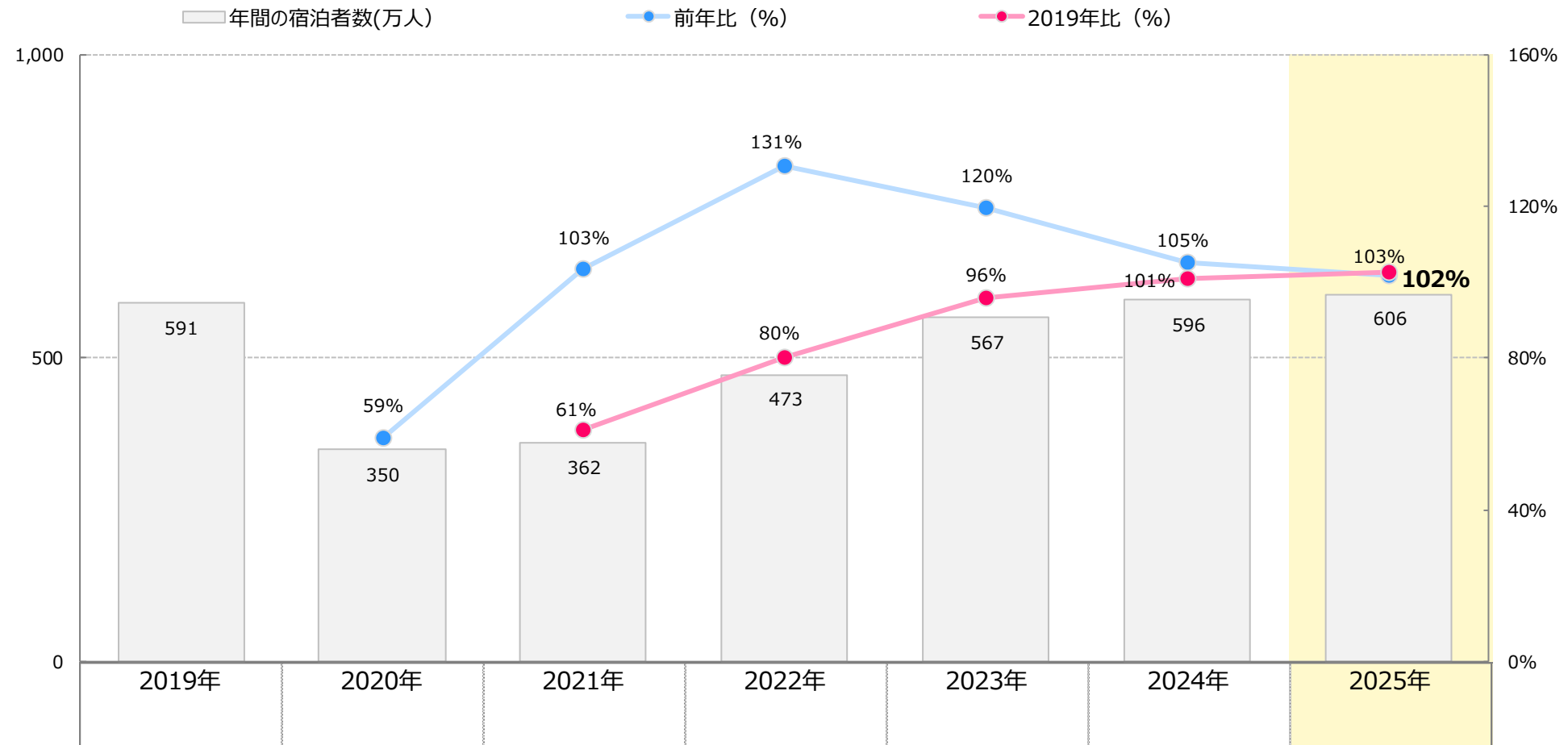


調査結果

2025年の仙台市の日本人宿泊者数は前年比102%。

2020年以降増加傾向が続くが、2022年から前年比は鈍化傾向。

宿泊者数の推移 ※外国人を除いて集計

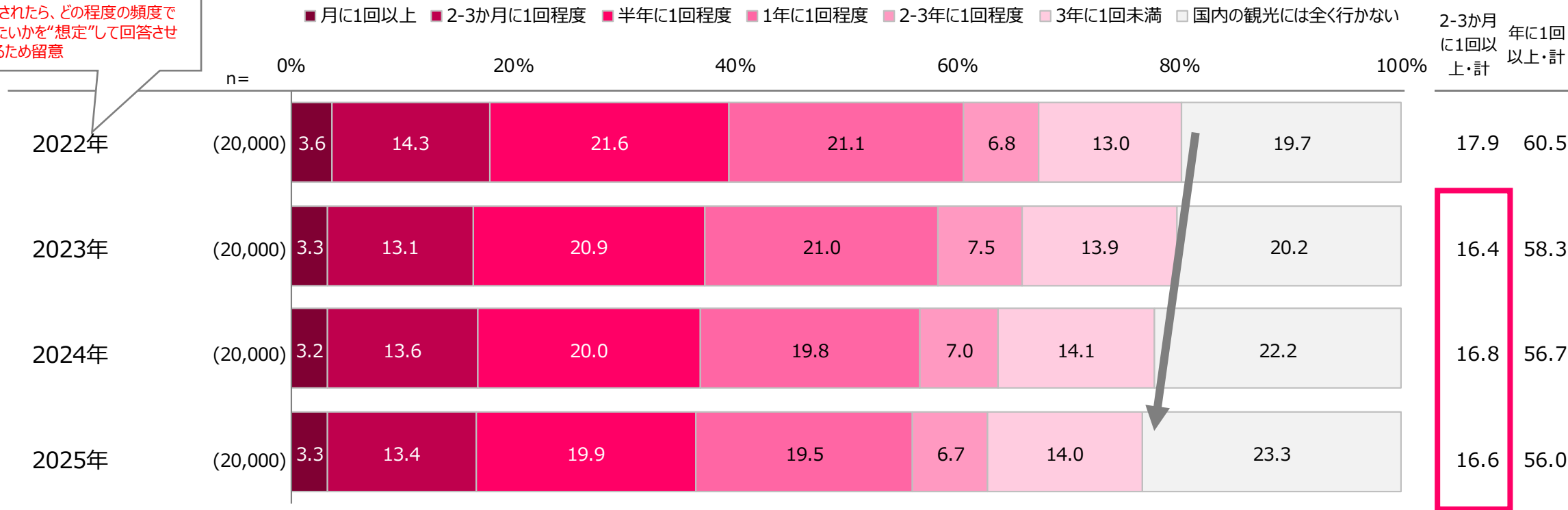


「年に1回以上」観光者のボリュームは56.0%で2023年から減少した2024年と同程度。
 「2-3か月に1回以上」の観光頻度の高い層については2023年からボリュームを維持している。
 また、「国内の観光には全く行かない」層のボリュームが23.3%と、2020年から増加傾向が続く。

国内観光の頻度

※ベース：全体

※2022年調査は、コロナが規制緩和されたら、どの程度の頻度で行きたいかを“想定”して回答させているため留意



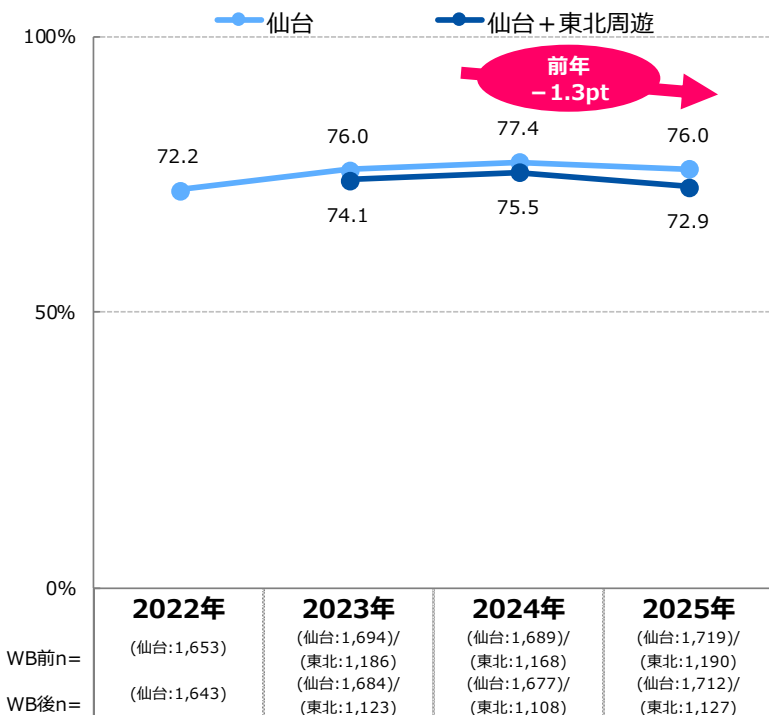
※2-3か月に1回以上・計：「月に1回以上」+「2-3か月に1回程度」
 ※年に1回以上・計：「月に1回以上」～「1年に1回程度」

SQ1. あなたは普段、どの程度の頻度で国内の観光に行きますか。最もあてはまるものを選択してください。(SA)

仙台の「総合満足度」は大きな変化はみられないが、2024年から2025年で、仙台の「再訪意向」が減少。
 仙台+東北周遊の「再訪意向」でも同様に減少がみられた。
 また、「観光消費額」も2024年まで増加傾向だったが、2024年から2025年では全体で-2,068円。

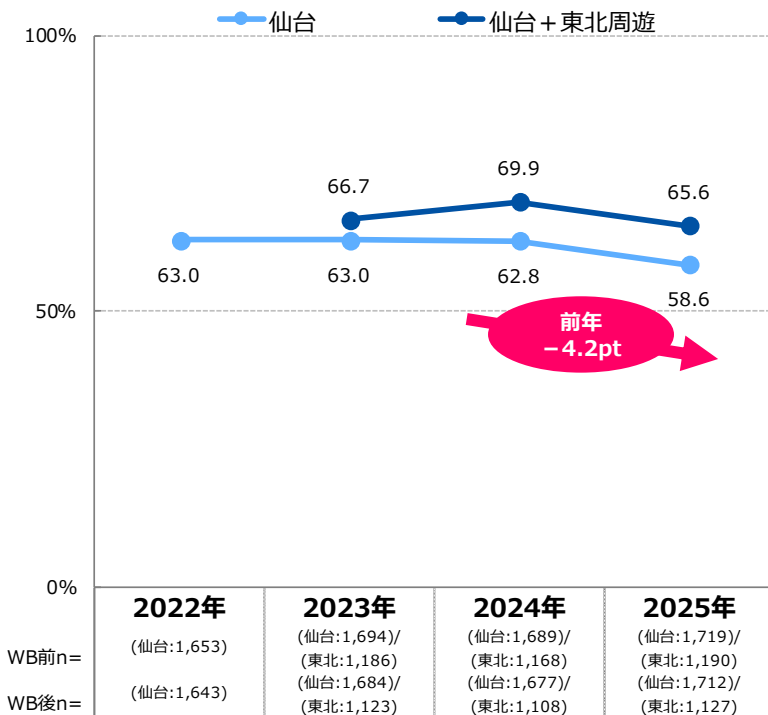
総合満足度 (Top2)

※ベース：仙台_仙台観光者
 : 東北_仙台+仙台以外の地域へ観光者



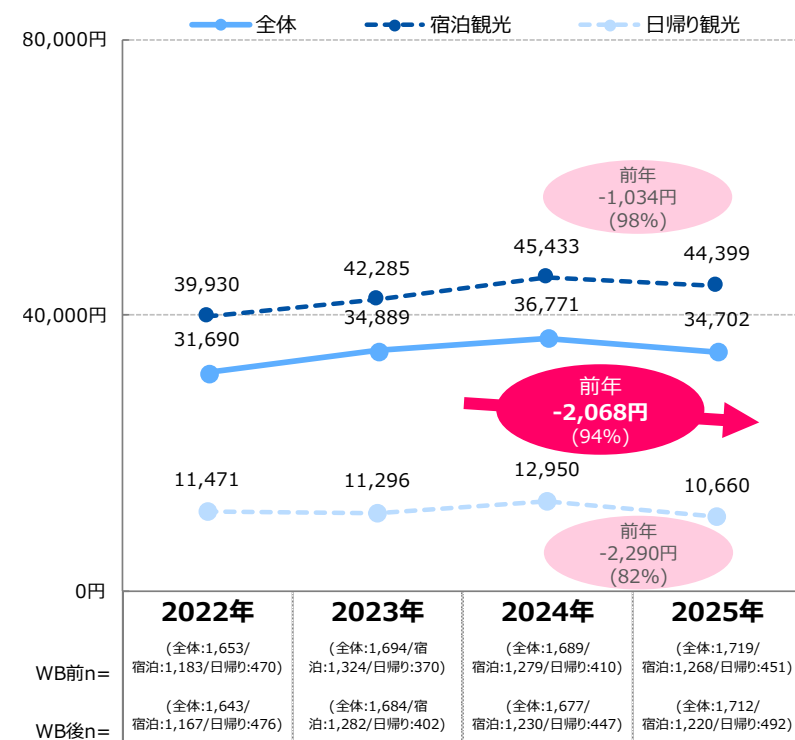
再訪意向 (Top2)

※ベース：仙台_仙台観光者
 : 東北_仙台+仙台以外の地域へ観光者



仙台市内の観光消費額 (単位：円/人回)

※ベース：仙台観光者



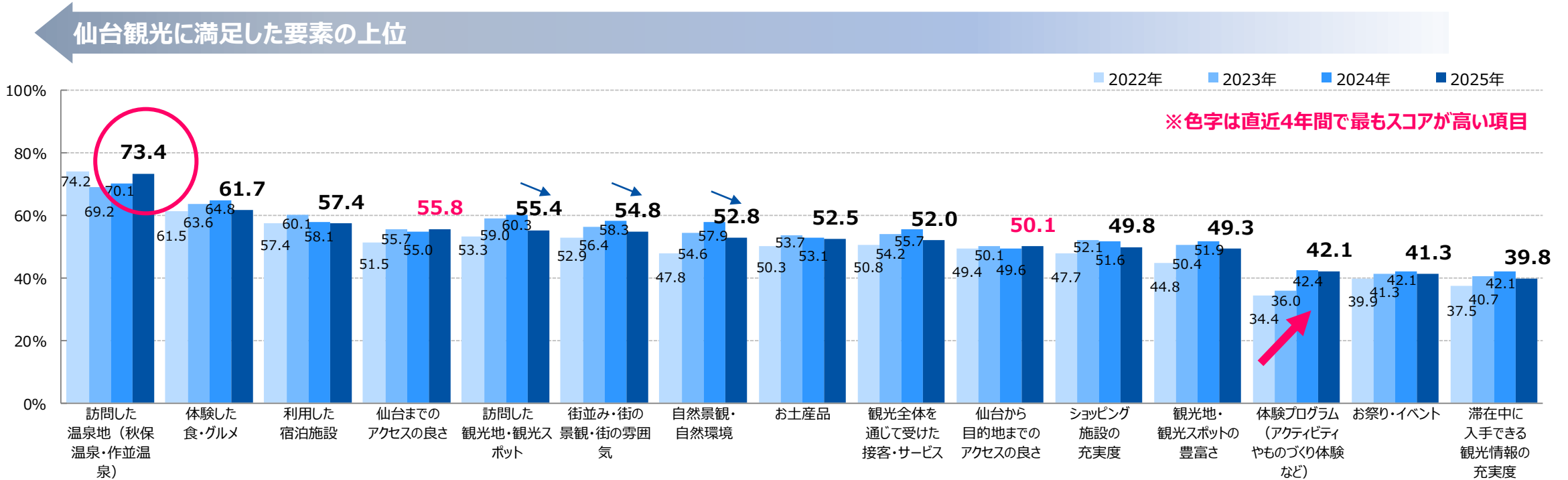
Q16. あなたは今回「仙台」に訪問して、総合的にどの程度満足しましたか。最もお気持ちに近いものを選択してください。(SA)
 Q22. あなたは今回の「東北地方を周遊した観光」について、総合的にどの程度満足しましたか。最もお気持ちに近いものを選択してください。(SA)
 Q19. あなたは今後観光を目的として、「仙台」にどの程度訪問したいと思いますか。最もお気持ちに近いものを選択してください。※宿泊や日帰りは問いません。(SA)
 Q24. あなたは今後、「仙台と東北地方を周遊する観光」を目的として、東北地方への程度訪問したいと思いますか。最もお気持ちに近いものを選択してください。※宿泊や日帰りは問いません。(SA)
 Q15. 今回【Q5の選択内容】の仙台(東北地方)への訪問に関して、以下の項目ごとにあなた1人分の支出金額をそれぞれ選択してください。※あなたが支払いをしていない場合は、ご自身はどのくらい費用負担が必要だったかを回答してください。※グループの場合は1人あたりに換算してお答えください。(SA)

満足度が最も高い項目は「訪問した温泉地」。2024年→2025年の変化でみると、「訪問した観光地・観光スポット」「街並み・街の景観・街の雰囲気」「自然景観・自然環境」で満足度が減少。

2022年～2024年で満足度が増加した「体験プログラム」は2025年も2024年のスコアを維持。

仙台観光の要素別満足度（Top2）

※ベース：仙台観光者（わからない選択者除く）



2022年WB前n=	(389)	(1,653)	(1,118)	(1,653)	(1,617)	(1,653)	(1,653)	(1,653)	(1,653)	(1,653)	(1,577)	(1,653)	(1,193)	(1,263)	(1,653)
2023年WB前n=	(415)	(1,694)	(1,199)	(1,694)	(1,646)	(1,694)	(1,694)	(1,694)	(1,694)	(1,694)	(1,609)	(1,694)	(1,133)	(1,243)	(1,694)
2024年WB前n=	(396)	(1,689)	(1,279)	(1,689)	(1,644)	(1,689)	(1,689)	(1,689)	(1,689)	(1,689)	(1,586)	(1,689)	(1,117)	(1,187)	(1,689)
2025年WB前n=	(413)	(1,719)	(1,268)	(1,719)	(1,667)	(1,719)	(1,719)	(1,719)	(1,719)	(1,719)	(1,620)	(1,719)	(1,121)	(1,179)	(1,719)

※「2025年」のスコアで降順にソート

Q17. それでは、あなたは「仙台」を観光して、以下の項目ごとにどの程度満足しましたか。それぞれお気持ちに近いものを選択してください。（SA）

総合満足度の深掘り（仙台＋東北周遊観光）

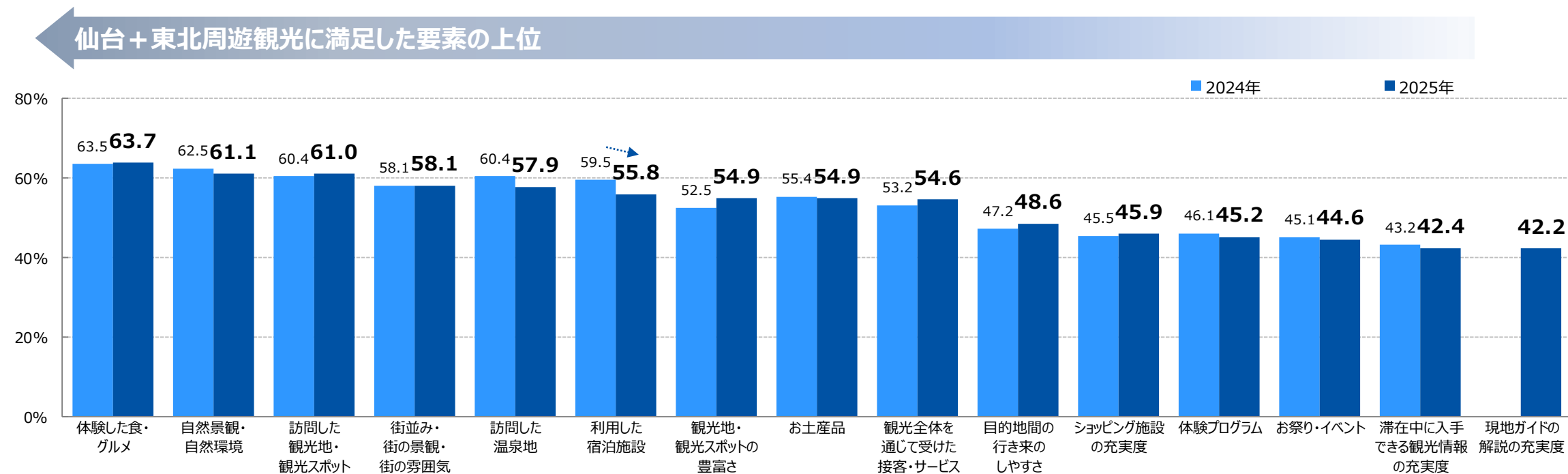
時系列あり

本調査

満足度上位は「体験した食・グルメ」「自然景観・自然環境」「訪問した観光地・観光スポット」等。2ヶ年で比較すると、「利用した宿泊施設」の満足度が2024年→2025年でわずかに減少したが、総じて大きな変化はみられない。

仙台＋東北周遊観光の要素別満足度（Top2）

※ベース：仙台＋仙台以外の地域へ観光者（わからない選択者除く）



2024年WB前n=	(1,142)	(1,141)	(1,147)	(1,147)	(930)	(1,082)	(1,136)	(1,114)	(1,145)	(1,147)	(1,091)	(741)	(760)	(1,092)	*
2025年WB前n=	(1,171)	(1,166)	(1,165)	(1,171)	(956)	(1,091)	(1,172)	(1,162)	(1,159)	(1,163)	(1,123)	(782)	(783)	(1,123)	(867)

* 過去調査非聴取

※「2025年」のスコアで降順にソート

Q23. あなたは「東北地方を周遊する観光」をして、以下の項目ごとにどの程度満足しましたか。それぞれお気持ちに近いものを選択してください。（SA）

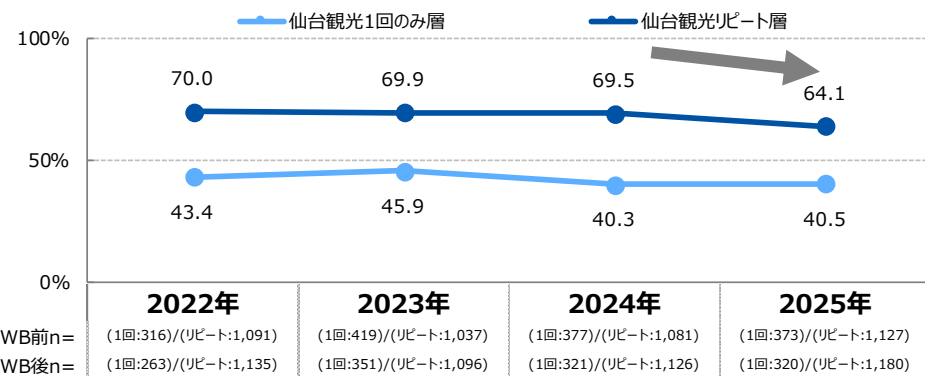
再訪意向の減少はリピート層で生じているため、リピート層の再訪意向獲得が課題。

1回のみ層は「まだ行ったことのない東北の他地域を訪れたい」というニーズを強く持つことから、東北まで広げた広域観光が1回のみ層のリピート獲得に向けて重要だと考えられる。

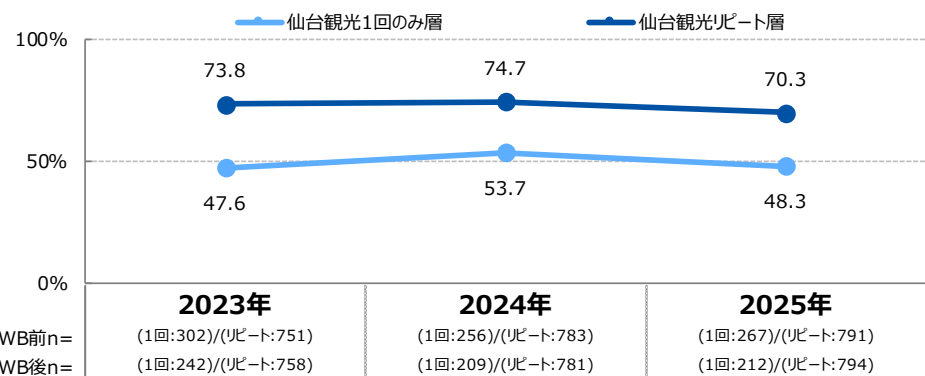
再訪意向の詳細 (Top2)

※ベース：仙台_仙台観光者/東北_仙台+仙台以外の地域へ観光者

仙台
の再訪



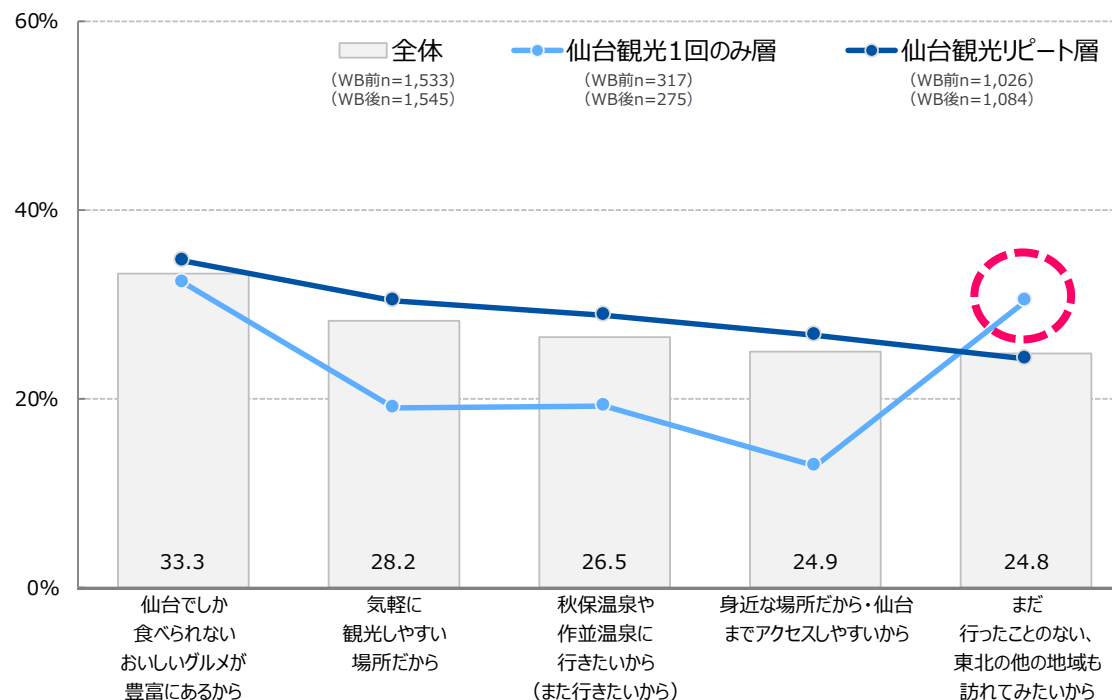
仙台と
東北周遊
の再訪



仙台への再訪意向理由 (2025年)

※ベース：仙台への再訪意向Top3選択者

← 仙台に再訪したい理由 (全体の上位5位まで抜粋)



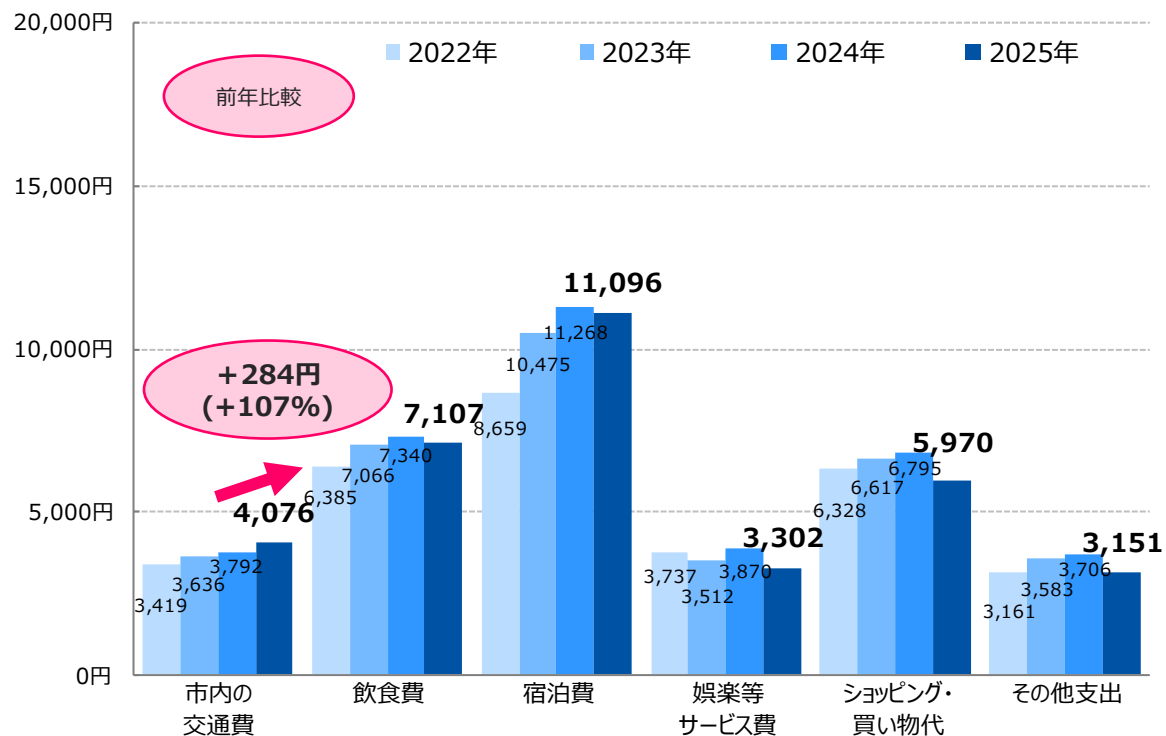
Q19. あなたは今後観光を目的として、「仙台」にどの程度訪問したいと思いますか。最もお気持ちに近いものを選択してください。※宿泊や日帰りは問いません。(SA)
Q24. あなたは今後、「仙台と東北地方を周遊する観光」を目的として、東北地方への程度訪問したいと思いますか。最もお気持ちに近いものを選択してください。※宿泊や日帰りは問いません。(SA)
Q20. 引き続き、「仙台」に[Q19の選択内容]と回答した方にお聞きします。そのようにお答えになった理由について、以下の中からあてはまるものを選択してください。(MA)

観光消費額を費目別にみると、2024年→2025年で「市内の交通費」のみ微増したものの、その他の費目では減少。宿泊費は1万円を超えて最も消費額の大きい項目だが、宿泊率は2023年～2025年で減少傾向。

仙台市内の“費目別”観光消費額（単位：円/人回）

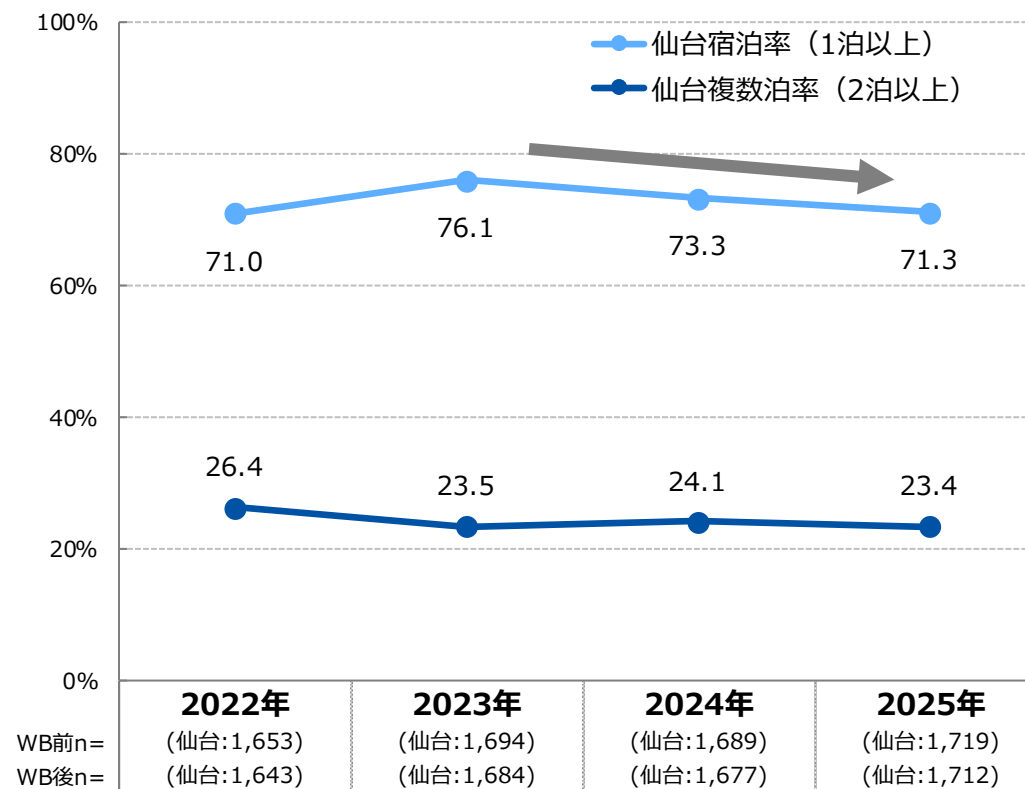
※ベース：仙台観光者

2025年全体の観光消費単価：34,702円 前年36,771円 (-2,068円)



仙台市内の宿泊率

※ベース：仙台観光者



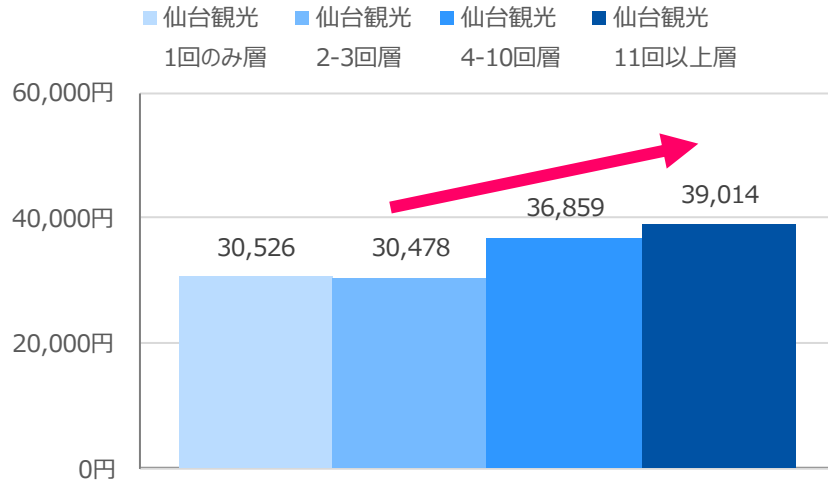
Q15. 今回（【Q5の選択内容】）の仙台（東北地方）への訪問に関して、以下の項目ごとにあなた1人分の支出金額をそれぞれ選択してください。※あなたが支払いをしていない場合は、ご自身はどのくらい費用負担が必要だったかを回答してください。※グループの場合は1人あたりに換算してお答えください。（SA）
 Q8. あなたはこの訪問のときに宿泊をしましたか。宿泊を行った方は、以下の項目ごとに宿泊日数もあわせて教えてください。（SA）

仙台観光回数別の観光消費額

仙台観光の1回のみ/2-3回層では観光消費額に違いはみられないが、11回以上層では4万円弱。また各層、再訪意向Top2未満層よりもTop2層で消費額が高い傾向で、宿泊率／複数泊率が高い（≒滞在時間が長い）ことが理由のひとつだと考えられる。

仙台市内の観光消費額（単位：円/人回）

※ベース：仙台観光者



	仙台観光 1回のみ層	仙台観光 2-3回層	仙台観光 4-10回層	仙台観光 11回以上層
全体（再訪意向不問）	30,526	30,478	36,859	39,014
再訪意向Top2層	32,527 ↑	35,873 ↑	39,033 ↑	44,480 ↑
再訪意向Top2未満層	29,163	24,947	31,867	22,157
WB前n=				
全体（再訪意向不問）	(373)	(465)	(373)	(289)
再訪意向Top2層	(143)	(232)	(259)	(219)
再訪意向Top2未満層	(230)	(233)	(114)	(70)

仙台宿泊率

※ベース：仙台観光者

	WB前 n=	WB後 n=	(円/人回) 観光消費額	(%) 仙台宿泊率	(%) 仙台複数泊率
仙台観光_1回のみ層	(373)	(320)	30,526	76.7	21.8
↳再訪意向Top2層	(143)	(130)	32,527	80.7 ↑	26.8 ↑
↳再訪意向Top2未満層	(230)	(190)	29,163	74.0	18.3
仙台観光_2-3回層	(465)	(445)	30,478	76.7	24.5
↳再訪意向Top2層	(232)	(225)	35,873	81.1 ↑	27.7 ↑
↳再訪意向Top2未満層	(233)	(220)	24,947	72.2	21.3
仙台観光_4-10回層	(373)	(402)	36,859	71.6	24.8
↳再訪意向Top2層	(259)	(280)	39,033	75.9 ↑	26.3 ↑
↳再訪意向Top2未満層	(114)	(122)	31,867	61.7	21.5
仙台観光_11回以上層	(289)	(333)	39,014	63.6	21.4
↳再訪意向Top2層	(219)	(251)	44,480	67.7 ↑	26.6 ↑
↳再訪意向Top2未満層	(70)	(81)	22,157	51.0	5.3

Q15. 今回（【Q5の選択内容】）の仙台（東北地方）への訪問に関して、以下の項目ごとにあなた1人分の支出金額をそれぞれ選択してください。※あなたが支払いをしていない場合は、ご自身はどのくらい費用負担が必要だったかを回答してください。※グループの場合は1人あたりに換算してお答えください。（SA）
Q8. あなたはこの訪問のときに宿泊をしましたか。宿泊を行った方は、以下の項目ごとに宿泊日数もあわせて教えてください。（SA）

仙台観光消費額_2ヶ年比較 (居住地別)

観光消費額を居住地別でみると、人数ボリュームの大きい東北・一都三県、中部、関西、中国で減少。これらの地域の費目別消費額をみると、地域によるものの「娯楽等サービス費」「ショッピング・買い物代」「その他」での減少が大きい傾向。

仙台市内の観光消費額/“費目別”観光消費額 (単位：円/人回)

※ベース：仙台観光者

		観光消費額 (合計)		市内の交通費	飲食費	宿泊費	娯楽等サービス費	ショッピング・買い物代	その他	
		WB前n=	WB後n=							
全体	2025年	(1719)	(1712)	34,702	4,076 ↑	7,107 ↓	11,096 ↓	3,302 ↓	5,970 ↓	3,151 ↓
	2024年	(1689)	(1677)	36,771	3,792	7,340	11,268	3,870	6,795	3,706
北海道	2025年	(172)	(60)	58,941	7,520	12,749	17,435	4,789	10,356	6,092
	2024年	(172)	(60)	48,868	4,861	9,700	15,074	6,010	7,928	5,294
宮城県 (仙台除く)	2025年	(124)	(110)	24,535	1,777	4,041	6,865	3,766	4,565	3,522
	2024年	(117)	(106)	22,676	2,042	4,804	5,190	1,839	5,163	3,639
東北+新潟 (宮城県除く)	2025年	(343)	(496)	28,285	2,898	5,452	8,795	2,500	6,484	2,157
	2024年	(328)	(470)	32,926	2,915	5,949	9,316	3,278	8,464	3,004
北関東	2025年	(181)	(131)	39,143	4,751	7,487	12,601	3,251	7,082	3,971
	2024年	(182)	(132)	34,335	3,386	6,499	11,058	4,041	5,814	3,536
一都三県	2025年	(344)	(593)	34,801	4,691	7,361	11,770	3,385	4,711	2,882
	2024年	(343)	(614)	38,888	3,918	8,035	12,858	3,978	6,238	3,861
中部	2025年	(188)	(126)	35,756	3,292	8,812	12,904	2,744	5,449	2,555
	2024年	(187)	(120)	39,209	5,127	8,084	12,375	4,297	5,785	3,540
関西	2025年	(188)	(141)	42,994	5,140	8,625	13,412	3,880	7,076	4,861
	2024年	(182)	(118)	44,006	4,956	10,177	13,503	5,133	5,888	4,348
中国	2025年	(90)	(23)	35,080	3,350	7,993	10,061	4,600	6,366	2,709
	2024年	(89)	(23)	42,499	6,056	6,719	12,233	5,422	5,952	6,115
九州	2025年	(89)	(33)	62,380	8,498	12,385	14,236	8,600	10,237	8,425
	2024年	(89)	(34)	45,989	8,496	8,913	10,258	5,017	7,897	5,408

Q15. 今回 (【Q5の選択内容】) の仙台 (東北地方) への訪問に関して、以下の項目ごとにあなた1人分の支出金額をそれぞれ選択してください。※あなたが支払いをしていない場合は、ご自身はどのくらい費用負担が必要だったかを回答してください。※グループの場合は1人あたりに換算してお答えください。(SA)

仙台観光消費額_2ヶ年比較（宿泊有無・観光回数別）

宿泊有無でみると、宿泊層よりも日帰り観光層の消費額の減少が大きく、費目別では特に「ショッピング・買い物代」で減少。宿泊率が減少傾向（＝日帰り率が増加傾向）のため全体の消費額が減少していると考えられ、宿泊率を上げることが重要。

また、観光回数では1回のみ層の消費額は2ヶ年でほとんど変化はなく、リピーターの消費額減少が大きい。リピーターの中では11回以上層の観光消費額が特に大きいため、リピーター育成が重要だといえる。

仙台市内の観光消費額/“費目別”観光消費額（単位：円/人回）

※ベース：仙台観光者

				観光消費額（合計）	市内の交通費	飲食費	宿泊費	娯楽等サービス費	ショッピング・買い物代	その他
		WB前n=	WB後n=							
全体	2025年	(1719)	(1712)	34,702	4,076 ↑	7,107 ↓	11,096 ↓	3,302 ↓	5,970 ↓	3,151 ↓
	2024年	(1689)	(1677)	36,771	3,792	7,340	11,268	3,870	6,795	3,706
宿泊	2025年	(1268)	(1220)	44,399	5,036	8,727	15,571	4,106	6,924	4,035
	2024年	(1279)	(1230)	45,433	4,488	8,737	15,366	4,765	7,494	4,583
日帰り	2025年	(451)	(492)	10,660	1,697	3,092	-	1,308	3,604	0,959
	2024年	(410)	(447)	12,950	1,879	3,498	-	1,407	4,871	1,295
1回のみ	2025年	(373)	(320)	30,526	3,780	6,601	11,523	2,533	4,284	1,805
	2024年	(377)	(321)	30,453	3,108	6,616	10,341	2,798	5,231	2,358
リピーター	2025年	(1127)	(1180)	35,059	4,093	7,068	11,145	3,227	6,385	3,141
	2024年	(1081)	(1126)	40,682	4,122	8,010	12,259	4,397	7,709	4,185
2-3回	2025年	(465)	(445)	30,478	3,765	6,367	10,402	2,557	4,989	2,398
	2024年	(435)	(404)	37,995	4,431	7,496	11,710	4,269	6,685	3,404
4回以上	2025年	(662)	(735)	37,835	4,292	7,493	11,595	3,632	7,231	3,591
	2024年	(646)	(722)	42,186	3,949	8,297	12,567	4,468	8,283	4,622
11回以上	2025年	(289)	(333)	39,014	4,490	7,509	10,587	4,515	7,289	4,624
	2024年	(270)	(326)	48,142	4,178	9,433	14,093	5,327	10,155	4,957

Q15. 今回（【Q5の選択内容】）の仙台（東北地方）への訪問に関して、以下の項目ごとにあなた1人分の支出金額をそれぞれ選択してください。※あなたが支払いをしていない場合は、ご自身はどのくらい費用負担が必要だったかを回答してください。※グループの場合は1人あたりに換算してお答えください。（SA）

仙台観光者_東北周遊観光割合 ※ベース：仙台観光者 (%)

		WB前 n=	WB後 n=	仙台以外の東北周遊 割合	
全体	2025年	(1719)	(1712)		65.8
	2024年	(1689)	(1677)		66.1
1回のみ	2025年	(373)	(320)		66.2
	2024年	(377)	(321)		65.2
リピーター	2025年	(1127)	(1180)		67.3
	2024年	(1081)	(1126)		69.4
└2-3回	2025年	(465)	(445)		70.7
	2024年	(435)	(404)		71.2
└4回以上	2025年	(662)	(735)		65.3
	2024年	(646)	(722)		68.3
└11回以上	2025年	(289)	(333)		61.5
	2024年	(270)	(326)		65.2

東北宿泊率 ※ベース：仙台+東北周遊観光者 (%)

WB前 n=	WB後 n=	1泊	2泊	3泊	4泊以上	宿泊あり・計
(1190)	(1127)					
(1168)	(1108)					
(267)	(212)					
(256)	(209)					
(791)	(794)					
(783)	(781)					
(345)	(315)					
(326)	(288)					
(446)	(480)					
(457)	(493)					
(185)	(204)					
(179)	(213)					

Q6. 以降このアンケートでは、あなたが【Q3の選択内容】を目的として、【Q5の選択内容】に「仙台」に訪問した時のことをお聞きます。あなたが【Q5の選択内容】に「仙台」に訪問した時に、仙台以外の場所に観光や宿泊を目的に訪問しましたか。あてはまるものを選択してください。

※観光には、スポーツ、コンサート、ショッピングを主目的とした訪問も含まれます。(MA)

Q8. あなたはこの訪問のときに宿泊をしましたか。宿泊を行った方は、以下の項目ごとに宿泊日数もあわせて教えてください。(SA)

東北観光消費額_2ヶ年比較 (居住地別)

東北観光消費額を居住地別で見ると、仙台観光消費額と同様、人数ボリュームの大きい東北・一都三県や、中部・関西で減少。費目別で見ると、東北の「ショッピング・買い物代」や、一都三県・関西の「飲食費」「宿泊費」の減少が目立つ。

東北の観光消費額/“費目別”観光消費額 (単位：円/人回) ※ベース：仙台+東北周遊観光者

居住地別	2025年	WB前n= WB後n=		観光消費額 (合計)	東北地方での交通費	飲食費	宿泊費	娯楽等サービス費	ショッピング・買い物代	その他	
		(1190)	(1127)								
全体	2025年	(1190)	(1127)	63,150	9,798 ↑	11,417 ↓	19,640 ↓	5,611 ↓	9,005 ↓	7,679	
	2024年	(1168)	(1108)	66,454	9,266	12,385	20,910	6,116	10,240	7,538	
居住地別	北海道	2025年	(128)	(44)	75,033	14,495	14,456	19,419	6,252	10,477	9,935
		2024年	(120)	(42)	73,118	12,193	13,674	23,434	5,211	10,923	7,682
	宮城県 (仙台除く)	2025年	(78)	(68)	44,672	3,211	7,440	14,657	4,744	7,701	6,919
		2024年	(74)	(67)	42,476	4,611	6,933	13,995	3,187	7,091	6,658
	東北+新潟 (宮城県除く)	2025年	(187)	(270)	49,411	6,023	8,177	16,112	4,131	8,772	6,197
		2024年	(184)	(264)	54,426	6,123	9,305	17,266	5,343	12,123	4,267
	北関東	2025年	(140)	(102)	66,909	8,149	12,811	21,575	4,724	11,558	8,092
		2024年	(121)	(88)	58,542	7,567	10,890	18,374	4,611	8,377	8,723
	一都三県	2025年	(229)	(395)	66,441	11,284	12,148	20,831	6,199	8,346	7,632
		2024年	(230)	(412)	72,245	9,603	14,269	23,169	7,660	9,734	7,810
	中部	2025年	(142)	(96)	65,419	10,577	12,337	20,210	6,254	7,093	8,948
		2024年	(145)	(93)	71,421	13,206	12,345	21,320	5,063	9,661	9,826
	関西	2025年	(142)	(106)	81,335	14,278	15,035	24,870	7,203	11,152	8,796
		2024年	(145)	(95)	88,818	14,318	17,364	27,349	7,099	12,329	10,359
	中国	2025年	(69)	(18)	85,388	17,743	13,701	23,398	7,317	9,555	13,674
		2024年	(73)	(19)	72,621	11,827	12,406	22,511	4,259	8,271	13,347
	九州	2025年	(75)	(27)	71,052	15,358	13,939	18,001	6,634	10,099	7,020
		2024年	(76)	(29)	69,816	13,706	12,661	18,507	5,230	8,534	11,178

Q15. 今回 (【Q5の選択内容】) の仙台 (東北地方) への訪問に関して、以下の項目ごとにあなた1人分の支出金額をそれぞれ選択してください。※あなたが支払いをしていない場合は、ご自身はどのくらい費用負担が必要だったかを回答してください。※グループの場合は1人あたりに換算してお答えください。(SA)

東北観光消費額_2ヶ年比較（仙台観光回数別）

仙台観光回数別では、1回のみ層でも減少が見られるが、リピーター層の減少幅が大きい。

リピーター層について費目別でみると、全体傾向同様、「飲食費」「宿泊費」「娯楽等サービス費」「ショッピング・買い物代」で減少。

また、リピート回数別でみると、2-3回層と比較して4回以上層の消費金額が大きく、11回以上層は特に「娯楽等サービス費」「ショッピング・買い物代」を中心に消費額が大きいため、リピーター育成が重要。

東北の観光消費額/“費目別”観光消費額（単位：円/人回） ※ベース：仙台+東北周遊観光者

		WB前n= WB後n=		観光消費額（合計）	東北地方での交通費	飲食費	宿泊費	娯楽等サービス費	ショッピング・買い物代	その他	
全体	2025年	(1190)	(1127)	63,150	9,798 ↑	11,417 ↓	19,640 ↓	5,611 ↓	9,005 ↓	7,679	
	2024年	(1168)	(1108)	66,454	9,266	12,385	20,910	6,116	10,240	7,538	
仙台観光回数別	1回のみ	2025年	(267)	(212)	55,855	9,971	10,033	19,413	4,591	6,666	5,182
		2024年	(256)	(209)	58,556	10,003	10,219	19,391	4,475	7,780	6,688
	リピーター	2025年	(791)	(794)	64,480	9,812	11,567	20,212	5,538	9,195	8,157
		2024年	(783)	(781)	70,999	9,437	13,468	22,370	6,743	11,211	7,770
	└2-3回	2025年	(345)	(315)	61,659	9,498	10,362	20,345	5,181	7,687	8,586
		2024年	(326)	(288)	69,239	10,203	13,022	21,581	6,399	9,535	8,498
	└4回以上	2025年	(446)	(480)	66,331	10,018	12,357	20,124	5,772	10,184	7,875
		2024年	(457)	(493)	72,025	8,991	13,728	22,831	6,944	12,188	7,345
	└11回以上	2025年	(185)	(204)	65,545	8,555	11,467	18,059	6,120	10,605	10,739
		2024年	(179)	(213)	77,923	9,348	14,248	24,591	8,112	13,439	8,185

Q15. 今回（【Q5の選択内容】）の仙台（東北地方）への訪問に関して、以下の項目ごとにあなた1人分の支出金額をそれぞれ選択してください。※あなたが支払いをしていない場合は、ご自身はどのくらい費用負担が必要だったかを回答してください。※グループの場合は1人あたりに換算してお答えください。（SA）

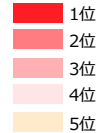
<「仙台」の観光> 情報収集媒体 (性年代別)

仙台観光の情報収集媒体を性年代別で見ると、男性若年層は「YouTube」、女性若年層は「Instagram」、40代以上は「旅行予約サイト」「宿泊施設のホームページ」などWEBサイトや「家族・友人・知人の話」が上位。

【「仙台」の観光】情報収集に使ったもの (すべて)

※ベース：仙台観光者

WB前n=30以上の場合
横方向に



性年代別		WB前 n=	WB後 n=	情報収集媒体 (%)																				
				テレビ番組・CM	新聞・折り込みチラシ	ラジオ	旅行雑誌・ガイドブック (るるぶ、じゃらんなど)	旅行フリーペーパー (自治体等が発行するもの)	旅行会社のホームページ・窓口・広告・パンフレット	旅行予約サイト (じゃらん、楽天トラベルなど)	宿泊施設のホームページ	WEBのニュース・特集記事・まとめサイト	観光協会や自治体が運営している観光情報サイト	Instagram	X (旧Twitter)	Facebook	YouTube	TikTok	上記以外のWEBサイト・SNS	WEBサイト・SNSの広告 (バナー広告)	AIツールChatGPT、Geminiなど	家族・友人・知人の話	その他	情報収集は特にしていない (%)
男性	20-29歳	(164)	(189)	20.6	12.0	10.4	16.7	13.4	13.6	25.2	19.8	18.5	17.2	30.9	35.6	10.0	38.6	17.1	15.4	15.2	22.0	31.6	-	5.7
男性	30-39歳	(188)	(164)	15.9	6.0	8.7	19.6	12.1	10.0	29.6	25.5	24.3	18.0	22.5	26.8	9.1	33.0	9.5	19.9	8.5	17.5	30.7	0.5	10.9
男性	40-49歳	(168)	(172)	16.5	6.9	8.6	17.6	12.8	19.1	27.6	27.6	38.4	15.9	21.4	22.3	10.3	34.2	13.6	16.4	13.5	15.5	20.4	1.2	13.1
男性	50-59歳	(138)	(135)	18.5	11.0	3.0	18.5	12.9	12.8	30.2	20.7	25.5	17.4	11.2	11.5	7.5	21.2	9.5	22.5	10.0	6.8	16.9	1.0	17.1
男性	60-79歳	(272)	(250)	15.0	3.0	0.6	26.7	8.8	13.5	34.4	27.9	18.8	27.8	4.8	6.5	4.9	16.0	1.3	17.5	8.2	2.2	23.0	1.4	9.7
女性	20-29歳	(167)	(172)	7.7	2.6	3.0	7.7	4.6	7.2	20.5	12.0	12.8	14.7	49.8	24.0	2.8	25.4	23.9	16.4	4.4	3.3	33.4	-	11.2
女性	30-39歳	(122)	(128)	11.6	3.5	1.6	21.8	10.9	8.6	22.7	22.9	22.0	14.3	33.8	22.8	3.4	16.4	10.5	15.1	9.6	6.7	19.5	1.4	12.4
女性	40-49歳	(127)	(137)	2.6	0.7	0.7	18.4	3.2	11.9	35.2	26.7	22.0	13.7	25.2	22.7	3.5	17.9	8.7	18.5	10.2	5.7	31.1	0.5	9.9
女性	50-59歳	(117)	(122)	13.9	0.7	2.4	19.4	5.9	5.6	31.7	23.4	15.2	15.7	10.0	3.2	-	18.9	1.9	22.7	4.3	2.3	30.9	2.0	14.9
女性	60-79歳	(256)	(243)	17.7	7.3	0.7	21.8	5.1	11.7	24.3	23.8	17.3	20.9	8.1	2.2	1.4	17.2	1.6	10.3	3.2	2.0	32.6	1.1	12.8

Q25. あなたが【Q5の選択内容】に「仙台」に訪問して観光した際、また「東北地方を周遊する観光」をした際に、どのような媒体で情報収集をしましたか。それぞれあてはまるものすべてと、その中で特に参考にしたものを3つまでお選びください。(MA/3LA)

統計データに関する補足

- ✓ **旅行・観光消費動向調査（観光庁）** https://www.mlit.go.jp/kankocho/tokei_hakusyo/shohidoko.html

調査対象：日本国内居住者であり、住民基本台帳をもとに無作為に抽出した約2万6000人を対象とした調査

調査時期：4月、7月、10月、1月

調査方法：報告者に郵送で調査票を送付し、報告者が自計記入し、郵送で回収

- ✓ **宿泊旅行統計調査（観光庁）** https://www.mlit.go.jp/kankocho/tokei_hakusyo/shukuhakutokei.html

調査対象：統計法第27条に規定する事業所母集団データベース（総務省）を基に、国土交通省観光庁で補正を加えた名簿から、標本理論に基づき抽出されたホテル、旅館、簡易宿所、会社・団体の宿泊所など。

調査時期：毎月の報告を翌月の中旬まで

調査方法：郵送（又はオンライン）

- ✓ **仙台市観光統計基礎データ（仙台市）** <https://www.city.sendai.jp/kankokikaku/toukei/toukei.html>

調査対象：仙台市内の宿泊施設・観光施設の事業者

調査時期：前年分を2月下旬まで

調査方法：WEB回答フォーム、郵送、ファクス

SenTIAのデジタルマーケティングと賛助会員制度のご案内

当協会では、仙台市と共同で観光動向を把握しながら、データに基づいた観光施策を展開すべく、デジタルマーケティングに取り組んでいます。

その一環で、仙台市観光DMPをはじめ、複数のサービスなどを活用した仙台の観光動向の分析や、テーマやトレンドに合わせて各種データを分析した**SenTIAマーケティングレポート**を発行しています。

レポートへのご感想・ご意見、気になるデータや調査希望のテーマがございましたらぜひお寄せください。

賛助会員の皆様には、詳細な分析を行った会員限定版のレポートや各種レポートを閲覧いただけるほか、コンベンションカレンダーや観光パンフレット提供などの特典がございます。

賛助会員は随時募集しています。

詳しくは、当協会ホームページ(<https://www.sentia-sendai.jp/>)か、下記お問合せ先までご連絡ください。

【お問合せ先】(公財)仙台観光国際協会 観光地域づくり推進課 (022-268-9568 / info@sentia-sendai.jp)